

歯科衛生士スキルアップセミナー

日時：2023年3月21日(火・祝) 19:30～21:00

開催方式：ZOOMウェビナーによるWeb開催

参加費：無料

参加方法：事前登録制

下記URLまたはQRコードよりお申込みください。

<https://bit.ly/3MMwXgq>



チームアプローチ

歯周組織再生療法をチームで成功に導くために
押さえておきたい7つのポイント
～歯科衛生士サイドからの考察～

座長：医療法人社団さくらデンタルクリニック

理事長 岩田 光弘 先生

日本歯周病学会歯周病専門医・指導医、日本口腔インプラント学会 専門医
日本臨床歯周病学会認定医・指導医、歯周インプラント認定医・指導医、JIADS講師



演者：株式会社 DH Pro. School

代表 山崎 瑞穂 先生

日本歯周病学会認定歯科衛生士/日本臨床歯周病学会認定歯科衛生士/日本医療機器学会第2種滅菌技師



歯周組織再生療法といえば、歯科医師の先生がメインの治療とされている方が多いかもしれませんが、もちろん、手術自体は歯科医師の先生方が行いますが、術前の準備から術後の管理まで歯科衛生士が幅広く携わります。従って守備範囲は非常に広く、役割は大変重要なポジションを占めています。天然歯に勝るものはない！だからこそ良い状態でメンテナンスで長期保存ができるように、努めたいと思います。

患者さんのモチベーションがアップし健康観が高まって、治療に積極的になり改善を実感し維持できるようSPT・メンテナンスで守っていく。そのために歯科衛生士サイドからできることは沢山あると思っています。

近年、歯周組織再生療法の認知度が上がり、より身近な治療として受け入れられるようになりました。

当日は、歯周組織再生療法における歯科衛生士の役割と成功に導くために押さえておきたい7つのポイントについて具体的にご提示させていただきたいと思います。

<問い合わせ先> 科研製薬株式会社 西日本支店 リグロス事務局
e-mail: hiroshima_gakujutu@kaken.co.jp

主催：科研製薬株式会社

参加登録および当日視聴方法

歯科衛生士スキルアップセミナー

日時 2023年3月21日 07:30 PM 中 大阪、札幌、東京
 説明 「チームアプローチ～歯周組織再生療法をチームで成功に導く。歯科衛生士サイドからの考察～」
 座長：さくらデンタルクリニック 院長 岩田 光弘 先生
 演者：DH Pro.School 代表 山崎 瑞穂 先生

ウェビナー登録

名* 姓*

メールアドレス*

都道府県*

病院名・クリニック名*

電話番号(病院・クリニック)*

- 資格*
- 医師・歯科医師
 - 歯科衛生士
 - その他

登録時に提供する情報は、アカウントオーナーおよびホストと共有されます。アカウントのホストは、その情報を規約とプライバシーポリシーに従って使用・共有できます。ご記入/ご入力いただいた個人情報は、「科研製薬の個人情報保護に関する取組み」に準拠しています。内容をご確認いただき、同意のうえ、ご登録ください。

表面に記載のセミナーのURLまたはQRコードより参加登録ページにアクセスしてください。

必要事項を入力いただき、登録ボタンを押してください。登録後、当日参加用のURLがメールにて送付されます。

ご登録いただくメールアドレスは、携帯電話のメールアドレス(docomo.ne.jp、softbank.ne.jp、ezweb.ne.jpなど)の場合、当日参加用のメールを受信できないことがありますので、PC用のメールアドレスをご登録ください。

7日前、前日、当日1時間前にリマインドメールが届きます。

Webセミナー当日は、メールの「ウェビナーに参加」または参加用リンクをクリックして参加をお願いします。

ご記入/ご入力いただいた個人情報、**「科研製薬の個人情報保護に関する取組み (https://www.kaken.co.jp/privacy/)」**に従い、取り扱います。内容をご確認いただき、同意のうえ、ご登録ください。

Drug Information

●詳細は電子化された添付文書をご参照ください。「禁忌を含む使用上の注意」の改訂に十分ご注意ください。

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

1. 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
2. 口腔内に悪性腫瘍のある患者又はその既往歴のある患者
[本剤が細胞増殖促進作用を有するため]

【効能・効果】 歯周炎による歯槽骨の欠損

〈効能・効果に関連する使用上の注意〉

1. 本剤は、歯周ポケットの深さが4mm以上、骨欠損の深さが3mm以上の垂直性骨欠損がある場合に使用すること。
2. 本剤は、インプラント治療に関する有効性及び安全性は確立していない。

【用法・用量】 歯肉剥離掻爬手術時に歯槽骨欠損部を満たす量を塗布する。

〈用法・用量に関連する使用上の注意〉

本剤の使用にあたっては【臨床成績】の項を参照し適切な量を用いること。

【承認条件】 医薬品リスク管理計画を策定の上、適切に実施すること。

【使用上の注意】<抜粋>

1. 重要な基本的注意
(1)本剤は歯周外科手術の経験のある歯科医師又は医師が使用すること。
(2)術後に歯肉弁の著しい陥凹を生じると予想される骨欠損部位に対しては、他の適切な治療法を考慮すること。

2. 副作用

本剤が投与された安全性評価対象症例429例中3例(0.7%)に副作用が認められた。その内訳は、適用部位における歯肉白色化、歯肉紅斑、歯肉腫脹および頭痛が各1例(0.2%)であった。臨床検査値異常は429例中51例(11.9%)に認められ、その主なものは尿中アルブミン陽性27例(6.3%)、尿中β₂ミクログロブリン上昇17例(4.0%)、尿中NAG上昇16例(3.7%)、CRP上昇6例(1.4%)等であった。(承認時)

分類	頻度	1%以上	1%未満	頻度不明
適用部位および適用部位近傍			歯肉白色化、歯肉紅斑、歯肉腫脹	硬結、肥厚
精神神経系			頭痛	
臨床検査		尿中アルブミン陽性、尿中β ₂ ミクログロブリン上昇、尿中NAG上昇、CRP上昇	AST(GOT)上昇、ビリルビン上昇、CK(CPK)上昇、ALT(GPT)上昇、LDH上昇、尿糖陽性、リンパ球増多、好中球減少、単球増多、白血球減少、総蛋白上昇	

●その他の使用上の注意等については電子化された添付文書をご参照ください。



歯周組織再生剤

リグロス® 歯科用液キット 600μg/1200μg
REGROTH Dental Kit 600μg/1200μg トラフェルミン (遺伝子組換え) 製剤

処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること)

薬価基準収載

製造販売元
 (文献請求先及び
 問い合わせ先)



科研製薬株式会社

東京都文京区本駒込二丁目28番8号
 医薬品情報サービス室

2021年2月改訂(第5版)